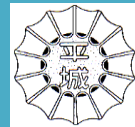


生きる力を身につけ、感謝や感動・誇りを胸に 地域・学校の中で自ら成長する生徒を育てる

めざす学校像

感謝・感動・夢いっぱい、最高の笑顔があふれる平城中!!



めざす子ども像

- 人としての生き方を大切にする生徒
時を守り、場を清め、礼を尽くす **思いやりの精神**
- 自ら考え、能動的に行動できる生徒
知識を知恵に変え行動を起こす
- 自分と仲間の命と心を大切にできる生徒
- ともに力を合わせ、個が自立した仲間集団として、共に高まっていく生徒

めざす教職員像

- 子どもの命や人権を積極的に守り、生き方を語る教職員
- 常に子どもの自立を意識し、生徒の学びと生活(くらし)に寄り添う教職員
- 地域とともに地域の生徒を育てようとする教職員
- 自ら学び、自ら考え、自ら行動する自立した教職員
- 率先垂範する教職員
- あきらめることなく、できる方法を工夫する教職員

<平城中学校区の生きる力の定義>

- 働くことができる
- 人とつながることができる
- 自ら考え、正しく判断・決定し、積極的に行動を起こすことができる個の自立

非認知能力の育成



感謝

- してもらったことへの感謝
- 当たり前への感謝
 - ・命への感謝
 - ・日常への感謝
- 感謝を言葉や行動として表現する
- 感謝されることの喜びを知る

感動

- 全力で取り組むことでつかむ感動
- 本物を見たり聞いたりする感動
- 本物に触れる感動
- 仲間と共有する感動
- 感動を表現する、伝える
- 感動を共有する

夢

- 個人でめざす夢
- みんなでめざす夢
- 学校のめざす夢
- 一人ひとりが自分の夢を持つ
- 夢を共有する
- 夢に向かって一歩を踏み出す

みんな違ってみんないい(多様性の許容)
自分でできることは自分でする(自主・自立)
人の笑顔のために自分の力を使う(奉仕)
自分がされて嫌なことは人にしない(人権擁護)
正しいことは、自分から動く(自主行動)

生徒・教職員(学校)
保護者
地域

で共有する **5つの行動指針**

働くことができる

- <定義>人のために自分の力を使う
- 働くことにつながる学力の向上
 - ①自分のキャリアをつくりあげるための知識と知恵の獲得
 - ②ICTの活用と情報整理
 - ③考え、話し合う習慣の醸成
 - ④人のために自分の力を使う習慣作り

- <教職員>
- 情報教育(1on1 タブレット活用)
 - 地域と連携したキャリア教育
 - 研究・研修の充実

- <児童・生徒>
- お手伝い・自主学習の習慣
 - 徹底した清掃活動
 - 係活動・委員会活動の活性化
 - 児童会・生徒会の活動の充実
 - ボランティア活動の活性化

自ら考え、自ら判断・決定し 積極的に行動を起こす個の自立

<定義>思考から判断決定、行動までの自己責任
自立した個を作り上げる

- <教職員>
- 自主的な活動の推進(能動的な思考や行動)
 - 日常的な『気が利く』行動の推進
 - 自立行動の推進
 - 教師自身の『人間力』の向上
- <児童・生徒>
- 自分たちで企画・運営
 - 小中の児童会・生徒会の交流
 - 自分でできることは自分でする行動

<コミュニティスクール>

開かれた学校作り(顔の見える関係)
地域の力の活用

人とつながることができる

<定義>人が共感する生き方を
多様性を認める(人権教育)
自分の感情のコントロール

- <教職員>
- 「みんなちがってみんないい」の実践
 - すべての場面で特別支援教育を実践
 - すべての子どもたちにすべての教職員で対応する意識(多様性には多様性で)
 - 非認知能力の育成(生き方教育)
- <児童・生徒>
- あいさつ
 - 仲間づくり
 - 人や人の思いを大切にする

<こ小中一貫>

生徒指導・特支の連携
あいさつ・そうじの徹底

令和2年度 教職員の重点項目

○生徒たちに**考えさせる**授業や活動を意識する（なぜを自分（自分たち）で解決する）

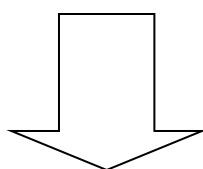
知識だけでなく、教師との対話・仲間との対話を通じて『本質を理解し考える』ことで知恵を育てる。
自分でできることを大切にする。

○**自分らしく生きる**ことの大切さを大事にする **多様性**を認める

ありのままの自分を見つめ、その良さに気づく。
人の良さに目を向けたり、前向きに物事を捉えるような人間関係や生き方・考え方を作る。
欠点を直すより長所を伸ばす。
多様性を多様性で対応する。

○**非認知能力**を意識する

人間としての基本的な力（人としてのあらゆるよい資質）を育てる
（主体性・柔軟性・想像力・自制心・自己肯定感・自信・回復力・やり抜く力・社会性・協調性・共感力等）
生き方教育（人のために正しく生きる）
当たり前活動を丁寧に続ける（**凡事徹底（あいさつ・掃除）**）



★生徒を頑張らせるのではなく『頑張りたいと思える環境をつくる』

生活環境・人的環境・社会的環境をつくる

★教職員自身が成長する自分を感じられる。

人としての自分の成長を感じることからの率先垂範

自分で考え行動し、自分で責任を取ろうとする姿勢

